

令和8年11月発行 No.80

❁ いわくに市議会だより

シー

See議会



「笑顔100点!!」

作者：高森高等学校 生徒会



表紙作品紹介 & 学校紹介は16ページをご覧ください

令和7年度岩国市 一般会計歳入歳出決算を認定 2

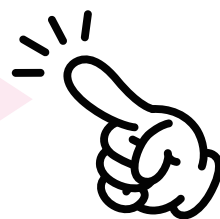


岩国市議会チャンネル
YouTubeで動画を配信しています



チャンネル登録
お願いします

9月 定例会 ハイライト



令和7年度一般会計・特別会計の決算など議案等89件を議決

9月定例会は、8月25日に招集され、9月18日までの25日間の会期で開催されました。定例会の初日には、議案等102件が上程されました。

一般質問は、9月3日から8日までの4日間(休日を除く)で、20人の議員が登壇して行い、8日には1議案が新たに上程されました。

各常任委員会は9日から14日までの4日間(休日を除く)で開かれました。

最終日には、令和7年度岩国市一般会計歳入歳出決算を含む議案等84件を原案どおり議決し、閉会しました。

【9月定例会の日程】

月 日	内 容
8月 25日	本会議初日
9月 3日	一般質問
9月 4日	一般質問
9月 7日	一般質問
9月 8日	一般質問
9月 9日	経済常任委員会
9月 10日	教育民生常任委員会
9月 11日	建設常任委員会
9月 14日	総務常任委員会
9月 18日	本会議最終日

議員提出議案 自衛隊員及びその家族等の尊厳を守ることを求める決議を可決

〔提案者〕 憲政会 貴船 斉



我が国を取り巻く安全保障環境は、戦後最も厳しく複雑なものとなっている中であって、自衛隊員の方々におかれては、国民の命と平和な暮らし、我が国の領土・領海・領空を守るという崇高なる理念の下、日夜厳しい職務に精励され、高度な知識と技能を保持されているところである。

加えて、本年7月に発災した令和8年熊本地震の例を挙げるまでもなく、国内外で大規模な災害が発生した折には、人命救助、物資輸送、生活支援といった即応的かつ多面的な活動を展開されており、我が国にとって、欠くことのできない存在であることは論を待たない。

本市に所在する海上自衛隊においても同様であり、昭和32年に米海兵隊岩国航空基地の共同使用を開始して以来、本年7月には開隊50周年を迎えるなど、我々にとって、地域に根差した非常に心強い存在である。

そうした中、6月に開催された参議院決算委員会において、某参議院議員から「自衛隊に行く子供たちは経済的に厳しい」などの発言がなされたことは、自衛隊員やその御家族の心情に対し、著しく配慮を欠いたものであり、極めて憂慮すべき事案である。

国会議員の発言は、憲法で保障されており、そのことは国民の意思を反映するため、自由に議論を闘わせるための基盤であることは言うまでもないが、それには社会的責任を伴うばかりか、多大な影響力を併せ持つものである。

本市議会としては、こうした発言に対し厳重に抗議するとともに、自衛隊及びその御家族の尊厳を二度と毀損することがないように、強く求める。

議案と審議結果

QRコードから
全議案が御覧
いただけます



【全会一致で可決した議案等】

▼諮問

件名	概要
人権擁護委員の推薦について(4件)	岩国市の人権擁護委員19人のうち4人が任期満了のため、委員の候補者を法務大臣に推薦するに当たり、意見を求めるもの

▼決算

件名	概要
令和7年度岩国市土地取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入額：357万5,713円 歳出額：357万5,713円 差引額：0円
令和7年度岩国市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入額：32億5,559万6千円 歳出額：31億4,982万354円 差引額：1億577万5,646円
令和7年度岩国市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入額：144億1,001万8,871円 歳出額：143億5,594万8,490円 差引額：5,407万381円
令和7年度岩国市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入額：160億9,453万8,538円 歳出額：155億6,878万5,098円 差引額：5億2,575万3,440円
令和7年度岩国市周東食肉センター事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入額：2億832万1,448円 歳出額：2億832万1,448円 差引額：0円
令和7年度岩国市観光施設運営事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入額：3,609万5,466円 歳出額：3,102万3,620円 差引額：507万1,846円
令和7年度錦帯橋管理特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入額：2億5,091万6,754円 歳出額：2億2,284万140円 差引額：2,807万6,614円
令和7年度岩国市市場事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入額：2億9,034万9,323円 歳出額：2億9,034万9,323円 差引額：0円
令和7年度岩国市駐車場事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入額：1,373万3,761円 歳出額：1,336万1,819円 差引額：37万1,942円
令和7年度岩国市工業用水道事業会計決算の認定について	○収益的収支(消費税抜き額) 収入額：2,520万1,462円 支出額：4,994万14円
令和7年度岩国市病院事業会計決算の認定について	○収益的収支(消費税抜き額) 収入額：17億745万9,929円 支出額：19億4,602万9,944円 ○資本的収支(消費税込み額) 収入額：10億4,888万3,413円 支出額：5億6,919万5,913円
令和7年度岩国市下水道事業会計決算の認定について	○収益的収支(消費税抜き額) 収入額：36億8,564万6,413円 支出額：36億8,564万6,413円 ○資本的収支(消費税込み額) 収入額：29億1,934万4,956円 支出額：41億8,558万567円
令和7年度岩国市簡易水道事業会計決算の認定について	○収益的収支(消費税抜き額) 収入額：3,599万3,500円 支出額：3,599万3,500円 ○資本的収支(消費税込み額) 収入額：3,410万8,922円 支出額：3,911万70円

▼議案

件名	概要
令和7年度岩国市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	○収益的収支(消費税抜き額) 収入額：24億2,525万3,042円 支出額：21億6,234万7,053円 ○利益の処分 未処分利益剰余金：6億6,697万6,738円 ○資本的収支(消費税込み額) 収入額：8億6,563万6,589円 支出額：16億5,690万3,781円
令和8年度岩国市一般会計補正予算(第2号)	補正前の額：794億953万9千円 補正額：20億7,794万8千円 補正後の額：814億8,748万7千円
令和8年度岩国市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	補正前の額：35億1,600万円 補正額：1,464万1千円 補正後の額：35億3,064万1千円
令和8年度岩国市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	補正前の額：154億4,200万円 補正額：0円 補正後の額：154億4,200万円
令和8年度岩国市介護保険特別会計補正予算(第2号)	補正前の額：155億8,415万6千円 補正額：4億5,089万3千円 補正後の額：160億3,504万9千円
令和8年度岩国市観光施設運営事業特別会計補正予算(第1号)	補正前の額：5,730万円 補正額：507万円 補正後の額：6,237万円
令和8年度錦帯橋管理特別会計補正予算(第1号)	補正前の額：2億6,030万円 補正額：2,807万5千円 補正後の額：2億8,837万5千円

▼議案

件名	概要
令和8年度岩国市市場事業特別会計補正予算(第1号)	補正前の額：2億9,320万円 補正額：690万円 補正後の額：3億10万円
令和8年度岩国市駐車場事業特別会計補正予算(第1号)	補正前の額：2,540万円 補正額：0円 補正後の額：2,540万円
令和8年度岩国市病院事業会計補正予算(第1号)	○資本的収支 補正後収入予定額：4,179万7千円 補正後支出予定額：5,676万1千円
岩国市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例	本市における情報通信技術を利用する方法による市の機関等の手続等について、必要な事項を定めるため、新たに条例を制定するもの
岩国市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例	乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)が創設され、令和8年4月から支援給付の対象となる特定乳児等通園支援事業が開始されたことに伴い、当該事業の運営に関する基準を整備するため、新たに条例を制定するもの
岩国市職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例	「国家公務員等の旅費支給規程の一部を改正する省令」の施行に伴い、市の宿泊費基準額を国に準拠した金額に見直すもの
地方自治法の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	「地方自治法の一部を改正する法律」等の施行等に伴い、岩国市水道事業等の設置等に関する条例等における引用条項の改正を行うことについて、規定の整理を行うもの
岩国市消防団条例の一部を改正する条例	消防団員の定員を見直すことに伴い、規定の整備を行うもの
岩国市集会所条例の一部を改正する条例 ほか37件	社会経済情勢の変化や財政制約の中、受益者負担の公平性の確保及び持続可能な施設運営を図るため、公共施設の使用料等の額を改定すること等について、規定の整備を行うもの
岩国市認可地縁団体印鑑条例の一部を改正する条例	「地方自治法施行規則の一部を改正する省令」の施行に伴い、条例における引用条項の改正を行うことについて、規定の整理を行うもの
岩国市学習等供用会館条例の一部を改正する条例	他の学習等供用会館との取扱いの統一を図る観点から、由宇供用会館及び由宇塩田原供用会館の使用料を徴収しないことについて、規定の整備を行うもの
岩国市手数料条例の一部を改正する条例	住民票の写し等を多機能端末機により交付する場合の手数料の額について、窓口で交付する場合よりも減額すること、本年12月1日から翌年11月30日までの1年間に、当該多機能端末機により交付する場合の手数料の額を10円とする特例を設けることについて、規定の整備を行うもの
岩国市老人福祉センター条例の一部を改正する条例	由宇老人福祉センターの使用料等を見直すとともに、美和老人福祉センターを廃止すること等に伴い、規定の整備を行うもの
岩国市こども館条例の一部を改正する条例	こども館の貸出しの対象となる施設及び使用料を見直すこと等に伴い、規定の整備を行うもの
岩国市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	本市における満3歳以上限定小規模保育事業の設備及び運営に関する基準について規定を整備するとともに、児童対象性暴力等の防止等について規定を整備するもの
岩国市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	「児童福祉法等の一部を改正する法律」の施行により「児童福祉法」が改正されたことに伴い、本市における満3歳以上限定小規模保育事業の運営に関する基準について規定を整備するもの
岩国市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	乳児等通園支援事業者が関係法律に基づき児童対象性暴力等を防止し、児童等対象業務従事者に係る犯罪事実確認その他の必要な措置を講じなければならないものとする等について、規定の整備を行うもの
岩国市法定外公共物管理条例及び岩国市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例	「道路法等の一部を改正する法律」等の施行等に伴い、道路占用に係る占用料の額の改定等を行うとともに、道路占用料の規定に準じて定めている法定外公共物の占用料の額の改定を行うことについて、規定の整備を行うもの
岩国市営住宅条例の一部を改正する条例	本郷波野団地住宅の3戸を用途廃止することに伴い、規定の整備を行うもの
岩国市県収入証紙調達基金条例を廃止する条例	山口県収入証紙が本年9月末をもって廃止され、基金の設置目的を失うため、当該基金を廃止するもの
御庄コミュニティセンター新築工事請負契約の締結について	御庄コミュニティセンター新築工事請負契約について、条件付一般競争入札の方法により入札を執行した結果、渡邊工業有限会社と2億2,712万8,000円で工事請負契約を締結するもの
(仮称)杭名・河内小学校統合校新築工事請負契約の締結について	(仮称)杭名・河内小学校統合校新築工事請負契約について、条件付一般競争入札の方法により入札を執行した結果、株式会社大島組と6億839万1,300円で工事請負契約を締結するもの
岩国高校記念館耐震等改修工事請負契約の一部変更について	岩国高校記念館耐震等改修工事請負契約について、契約金額を3億6,796万1,000円から4億2,332万7,300円に変更する工事請負契約を締結するもの
新岩国駅前広場整備工事請負契約の一部変更について	新岩国駅前広場整備工事請負契約について、工期を令和8年9月30日から令和8年11月30日に、契約金額を4億9,087万7,200円から5億4,526万8,900円に変更する工事請負契約を締結するもの
和解及び損害賠償の額を定めることについて	和解し、損害賠償の額を定めるため、提案するもの

【賛否が分かれた議案等】

※概要は省略しています。

※議決結果 ○=可決、認定、承認、同意、採択 ×=否決、不認定、不承認、不同意、不採択

※議員の賛否等 ○=賛成 ×=反対 退=退席(採決時不在) 欠=欠席(終日不在)

※議長(片岡勝則)は表決に加わりません。

※会派名の略称は次のとおり 共産党=日本共産党市議団、市政改革=市政改革クラブ、リベ=リベラル岩国、声=市民の声をさく会、市=市民クラブ、草=市民ファースト草の根

件名	議決結果	憲 政 会					志政いわくに				公明党議員団			共産党		市政改革		同志会		リベ	声	市	草			
		片岡勝則	貴船 齊	桑原敏幸	瀬村尚央	武田伊佐雄	松川卓司	藤重建治	藤本泰也	丸茂郁生	矢野匡亮	奥江徳成	桑田勝弘	中村 豊	野本真由美	小川安士	長岡辰久	松田一志	川口隆之	細見正行	石原 真	山本辰哉	姫野敦子	中村恒友	重岡邦昭	広中英明
令和7年度岩国市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
GIGAスクール用端末の買入れについて	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
自衛隊員及びその家族等の尊厳を守ることを求める決議	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○

議案等の審査状況

QRコードから
委員会審査報告全文が
御覧いただけます

Pick up

1

認定第1号

令和7年度岩国市一般会計歳入歳出決算の認定について



経済常任委員会

イベントに対する財政支援について問う

問 近年の急激な資材価格の高騰や労務費の上昇等により、イベント運営の現場はどれも大きな負担を強いられているが、現在の補助金額で、イベントの質の維持や安全対策に支障はないのか。

答 現時点では各実施団体が安全を確保しながら、事業内容の見直しや経費削減の工夫を行っている。市としては、今後も状況を注視しながら、必要な対応について検討してまいりたい。

問 祭り等のイベントは、若者が地域コミュニティに参画する重要な機会であり、

次世代への継承や担い手不足の解消のためには当該予算を拡充し、現場の負担軽減を図るべきではないのか。

答 各イベントに対する財政支援については、前年度の補助金額をベースとし、各団体から提出される事業計画や予算書等を確認した上で、岩国市補助金交付基準に照らして補助金額を算定しているところである。その上で、イベントそれぞれの歴史や地域の実情等を考慮に入れながら、補助金の必要性や積算の正確性などを確認するとともに、他事業との優先順位も考慮しながら、今後も適切な予算編成を行ってまいりたい。

Pick up

2

認定第12号

令和7年度岩国市病院事業会計決算の認定について



教育民生常任委員会

病院事業会計の資金不足と今後の医療体制について問う

問 資金不足を令和7年度中に把握できなかった理由と資金不足等解消計画の策定状況について説明を求める。

答 美和病院の移転や錦中央医院の休床など、大きな環境変化が重なり病院内で資金不足の把握と情報共有が遅れた。今後は病院のみでなく市の担当課も含め、毎月の資金収支を共有しながら経営状況の把握に努めていく。当該計画についてはおおむね出来上がっており、本定例会での審議を踏まえ、年内の早い段階で策定したい。

また、本会計において資金不足比率が発生し

たことは、将来に向けた大きな課題と認識している。各会計の経営状況を把握し、悪化の傾向が見られる場合には、関係各課と連携し収支改善に向けて必要な支援を行う。

問 市立病院を含む今後の本市の医療体制について、どのように考えているのか。

答 人口減少により経営は一層厳しくなる一方、中山間地域で市立病院が担う役割はさらに強まっていく。市立病院の存続を前提に、適切な規模やオンライン診療、地域の医療機関との連携など、効率的な経営手法を探り地域の暮らしを支えていく。

常任委員会では、付託された議案などの審査を行い、その経過及び結果を本会議で報告します。本ページでは、審査報告のうち、特に市民の皆様にお伝えしたい審査の経過を抜粋して御紹介します。

Pick up

3

認定第1号

令和7年度岩国市一般会計歳入歳出決算の認定について



建設常任委員会

岩国大竹道路の早期開通を求める！

問 岩国大竹道路の建設工事については、どのような進捗状況となっているのか。

答 現在、岩国市側については、室の木アークスインターチェンジ付近の掘削工事、トンネル坑口付近の盤下工事を行っており、掘削工事に向けた準備を進めている。また、広島県側においては、大竹市小方御園地区で橋梁下部工事を進めている状況である。

問 市民からは、岩国大竹道路の早期開通は困難ではないかとの意見を多く耳にする。そうした中で、本市室の木町から大竹市小方までの一部区間だけでも早期開通を望む

声が非常に多いが、開通時期の見通しはどうか。

答 岩国大竹道路の明確な開通時期は、国から示されていない状況であるが、国に要望を伝えてまいるとともに、室の木町から大竹市小方に至る区間の暫定開通についても併せて働きかけてまいりたい。



Pick up

4

認定第1号

令和7年度岩国市一般会計歳入歳出決算の認定について



総務常任委員会

持続可能な交通体系の構築に取り組む

問 いわくにバスの減便が続く中、市民から買物などの日常生活に支障が出ているとの声が多く寄せられているが、市としてどのように対応しているのか。

答 相次ぐ退職に伴う運転士不足により、やむを得ず減便が実施されているが、それに対して市民から寄せられた意見は、その都度いわくにバスに伝えるとともに、市としても様々な提言を行っている。また、運転士の確保に向けた支援を実施しながら、市として可能な対応について検討を行っており、市民の移動手段の確保に向けて協議を重ねているところである。

問 運転士不足が続く中、バス事業者だけに対応を求めるのではなく、公共交通全体の課題として、他の関係事業者とも連携しながら新たな対策を検討すべきではないか。

答 人口減少や運転士不足が進む中、いわくにバスのみならずタクシーや他の地域交通機関を含めた公共交通全体の在り方について検討する必要があると認識している。今後は法定協議会において関係事業者との連携をより一層深め、市民の利便性確保に向けた持続可能な交通体系の構築に取り組んでまいりたい。

代表質問

※会派（構成員3人以上）を代表して行う質問のこと



公明党議員団

中村 豊 議員



熊本地震を教訓とした危機管理について

問 このたびの熊本地震でも様々な事情から、車中泊をする避難者が相次いでいる。車中泊が続けばエコノミークラス症候群

を発症し、体調を崩す被災者も出てくる。車中泊避難に対する対策について、本市の考えを問う。

答 現在、車中泊避難を前提とした避難所の指定や駐車スペースの確保は行っていないが、避難

所以外での避難者支援の重要性が改めて示されたことから、市内の立体駐車場をはじめとする大規模駐車場について、施設管理者との協定締結などにより、災害時に車中泊避難者が利用できるスペースとして活用できないか調査研究していく。また、支援物資の供給先として位置づけるとともに、健康状態の把握やエコノミークラス症候群の予防に必要な情報提供、保健師等による健康支援の在り方についても併せて検討していく。

合併20年を総検証し、新しい岩国を目指せ！

問 合併の成果と問題点を明らかにし、新しいまちづくりを進めるときではないか。10周年の検証後、人口減少、農地荒廃、病院経営の悪化等、課題が続発した。合併して周辺部になった自治体と合併しなかった自治体を比べると、合併した地域の人口減少率が1～2%高い。原因が分かなければ効果的な対策が取れず、人口減少が進む。

答 均衡ある一体的発展を目指し、様々な取組を進めてきた。第3次岩国市まち・ひと・しごと創生総合戦略で、人口減少の抑制、地域活力向上に取り組んでいく。

問 中山間地域振興施策調査特別委員会の調査報告

会では、参加者から強い不満の声が寄せられた。中山間地域対策をどのように進めるのか。

答 市域の93%を占める中山間地域では、人口減少や高齢化などにより、課題は年々深刻さを増している。基本計画に基づき施策展開しているが、同特別委員会の提言も踏まえ、住民と地域の将来像を共有しつつ、既存事業の見直しも行いながら、施策の充実を図りたい。



日本共産党市議団

小川安士 議員



憲政会

松川卓司 議員



観光・商業振興について

問 NHK連続テレビ小説「ブラッサム」が放映されるが、今回のドラマ放映を観光キャンペーンに終わらせるのではなく、岩国への観光客を増やし、滞在時間を延ばし、宿泊や飲食、買物などの消費

につなげていくことが重要である。昨年12月定例会でレンタサイクルの提案を行ったが、その後の取組状況を問う。

答 本家松がねにおいて実施しているレンタサイクルの貸出用自転車の台数増設の検討を行った。そうした中、企業や地域と連携して実現を目指すプロジェクト「地域応援アイデアコネクト2025」の全国大会において、岩国工業高校の生徒の電動自転車を活用した観光周遊アイデアが準グランプリを受賞した。本企画は高校生のネーミング「ちよフル」を採用し、周遊コースに高校生ならではの視点で考案した観光・グルメルートを組み合わせた。地域を担う高校生のアイデアを活用することで、まちづくりへの参加意識の向上につなげていきたい。



志政いわくに
藤本泰也 議員



公共下水道料金の値上げもあるが、公共下水道の利用料等には法定外繰入れとして毎年約2億4千万円の税金が投入されている。このことに反対するわけではないが、汚水処理の半分を担う合併処理浄化槽の利用者には、設置時の補助以外、何ら

合併処理浄化槽の維持管理について

問 岩国市全体の汚水処理の現状は、約半分が公共下水道であり、約半分が合併処理浄化槽で行われている。本年10月には

支援はない。税金の使途の公平性はもとより、公共水域の保全、生活環境の保全のための支援として、法定検査費用の支援はできないか問う。

答 合併処理浄化槽の法定検査を受けていただくことは、生活排水をきれいにするために大切なことであると認識している。御提案の法定検査費用の助成については、助成の効果や課題などについて検討を進めたいと考えている。

一般質問

※議員が市政の方針や考え方を市長などに聞くこと

全ての子供たちの才能を生かした教育環境を！

問 ギフテッド児^(※1)の対応について問う。

答 学校生活や人間関係、学習への適応などに困難を抱える場合もある。それぞれの教育的ニーズに応じた支援が重要と認識している。ギフテッド児に対し、個別に特化した十分な対応はできていないが、全ての児童が能力や可能性を発揮できるよう努めていく。

問 発達障害(ADHD、ASD、LD^(※2))の児童に対し、支援体制について問う。

答 通級による指導や特別支援学校での指導、通常学級における合理的配慮などニーズに応じた支援をしている。

問 2E^(※3)の対応を問う。

答 特別支援教育支援員やスクールカウンセラー等を活用し、

一人一人の教育的ニーズに応じた支援を行っている。

▶ **その他の質問** ——
・柱野小学校の今後の運営など。

(※1)…高い知的能力や特定分野において優れた才能を有する児童のこと。

(※2)…ADHDは注意欠陥・多動障害、ASDは自閉症スペクトラム、LDは学習障害のこと。

(※3)…ギフテッドと発達障害を併せ持つ児童のこと。



市政改革クラブ
川口隆之 議員



公明党議員団
奥江徳成 議員



備について、現在の取組と今後の計画について問う。

答 昨今の記録的な猛暑の中、錦帯橋をはじめとする観光地における暑さ対策は、重要な課題であると認識している。現在、錦帯橋周辺で実施している取組とし

酷暑対策について

問 本市の観光地には、夏季も多くの観光客が足を運んでいる。観光地周辺での給水スポットの設置や日よけ・ミスト散布装置などの環境整備について、現在の取組と今後の計画について問う。

ては、ロープウエー山頂駅にミスト設備を設置している。また、一時的に暑さをしのぎながら休憩できるクーリングスポットとして、冷房を完備した観光交流所本家松がねと吉香鶏の里展示室の2か所を設定し、観光ホームページやSNSによる情報発信、錦帯橋料金所など観光施設へのポスター掲示により案内している。今後においても、日よけやミストの設置を検討するとともに、(仮称)観光交流センターなど新たな観光施設の建設や既存施設の改修の際には、暑さ対策も念頭に検討を進めていきたいと考えている。



日本共産党市議団
松田一志 議員



承知しているが、国からは事前協議の対象にならないと聞いている。

問 市街地における循環型のバスを運行することを提言するが、考えを聞かせてほしい。

答 高齢者等の移動手段の確保、市街地における利便性向

岩国基地問題と生活を支える交通網の確保等

問 米空母艦載機部隊が中東に派遣されていることは、日米安保条約第6条の事前協議の対象になると考えるが説明を求める。

答 制度があることは

上の面で有効な交通手段と考えている。

問 梅が丘線の「緑ヶ丘」「四方田」にはバスを停車しないことが利用者に通知されているが、この事態について説明を求める。

答 事前に市への情報提供や相談をいただくことが望ましい。いわくにバスに対して早期の情報提供や事前協議を求める。

問 保育園・幼稚園の給食費無償化は、物価上昇に苦しむ子育て世代にとって急務となっているが、実施の展望を聞かせてほしい。

答 先行自治体における効果、課題について情報収集を行い、引き続き調査研究を行っていく。

公共交通の利便性向上と運転手不足対策を！

問 オンデマンドバスの具体的な周知をどのように進めていくのか。

答 公共交通マップ・時刻表への掲載について、いわくにバスと調整を図り、利用促進に向けた周知の充実を図っていく。

問 深刻な運転手不足に対し、さらなる支援策を検討する考えがあるのか。

答 芸防地区タクシー協会では地域版配車アプリの導入が検討されており、利用者の利便性向上と事業者の効率的な運行につながると考えている。今後、人材の確保・定着につながる新たな支援策についても検討して

いく。

問 タクシーを地域の防災力向上にも活用してはどうか。

答 平時の道路情報の提供や災害時の避難支援、物資輸送などについて、芸防地区タクシー協会との意見交換等を行っていききたい。

▶ その他の質問

- ・「こども性暴力防止法」の取組について
- ・不登校支援の充実について



公明党議員団
野本真由美 議員



市民ファースト草の根
広中英明 議員



内・駅周辺のあちらこちらまで、アンパンマンが表示しており、わくわく感がある。また、観光案内所は遠くからでも見える大きな看板や通路には立て看板が設置してある。岩国駅の観光案内所とは大きな違いがあり、おもてなしの違いを感じた。所見を伺う。

観光地としての「おもてなし」について

問 岩国へ来られた観光客に対しては、岩国駅に降りてからのわくわく感が大切だ。例えば、高知駅では、JRの電車・路面電車・駅構

答 観光地に降り立った際のわくわく感は重要だと考えている。今後、空港や駅等の交通拠点にドラマの公式ロゴや出演者の写真を使った横断幕や等身大パネルの設置、ラッピングタクシーを運行することで機運を醸成する。また、観光案内所の分かりやすさと有効活用も含め歓迎ムードをつくっていく。





市民クラブ
重岡 邦昭 議員



強い言葉を使い回答した。本市の観光産業、災害対応、社会経済活動を着実に進めるために必要な昭和町藤生線だ。ついては、戦後に始まりいまだに完成しない昭和町藤生線改良工事の早期完成に向けた取組について問う。

米軍岩国基地内の5ヘクタール返還について

問 防衛省は、昭和町藤生線改良工事に必要な5ヘクタール返還について、「昨年来より、米側と集中的に議論を行っている」と、

答 5ヘクタールの提供区域に関して、国が昨年来、米側と議論を集中的に行っていることは承知している。先月、沖縄県宜野湾市の市道の一部を高架橋で整備し、米軍と共同使用していると聞き、防衛省、中国四国防衛局と共に現地を視察し、沖縄防衛局から説明を受けたところである。市民の生活道として多くの車が行き来し、昭和町藤生線の必要性に思いを新たにしたところである。市としては、基地内外のアクセスの円滑化、安全な交通環境の実現など、米側にもメリットがあることを伝え、引き続き国に対し協議の加速化を求めている。

通津地区と装港地区の未来を問う

問 国道188号と通津沖工業団地出入口の交通渋滞について、交通量調査の結果をどのように具体的な対策につなげていくのか。

答 交通量調査により、朝夕の渋滞要因を具体的に把握した。今後、信号機の設置や交差点改良などの要望をいただいていることから、国や山口県公安委員会など関係機関と情報共有し、必要な安全対策の協議を進めていく。

問 装港小学校跡地や岩国港ポートビルを個別に考えるのではなく、地域資源をつなぎ、装港地区全体のまちづくりとして生かしていくべきでは

ないか。

答 装港小学校跡地は令和15年度の供用開始を目指し、地域利用や運営方法も検討する。岩国港では「みなと緑地PPP」も有効な手法として期待できることから、県や関係機関と連携しながら、地域全体の活性化につながる利活用を検討していく。



憲政会
瀬村 尚央 議員



憲政会
武田伊佐雄 議員



ある。田んぼオーナー制度とどぶろく特区の導入について検討していただきたい。関東圏の方に出資していただき、一年を通じて田植えや稲刈りなど水稻栽培の体験を楽しんでいただく。最終的には作ったお米を使ったどぶろくの品評会を行ってはどうか。滞在には空き家や民泊を

田んぼオーナー制度とどぶろく特区を提言

問 各総合支所管内の中山間地域振興策について、総合支所長がその所管に当たると聞いているが、一つ提言がある。田んぼオーナー制度とどぶろく特区の導入について検討して

活用し、夜にはいろりを囲み、ジビエ料理を組み合わせるなど可能性は広がる。出資金を元に農業法人等を立ち上げ、農業の担い手不足解消とともに、耕作放棄地を集約して再生する。多くの部署にまたがると思うが、どの部署が検討していただけるか。

答 御提言に具体的にお答えできる部署は、今現在ないかと思う。地域の事業の中には総合支所が主体となって、本庁の関連部署と連携して取り組む必要がある場合がある。事業の内容に合わせた全庁的な協力体制により、提言についてしっかりと検討していく。



日本共産党市議団
長岡辰久 議員



通津駅、藤生駅トイレ整備予定 次は由宇駅

問 JR駅舎トイレは誰もが利用できる公共性がある。岩国駅、南岩国駅は整備されたが、下りの駅は未着手である。整備予定を問う。

答 通津駅は令和11年度中に、藤生駅は令和15年度に駅舎もトイレも改築し供用する予定である。

問 由宇駅は藤生駅、通津駅に比べて利用者も多く、トイレの入り口は一つで使いにくい、整備予

定を問う。

答 由宇駅については、今のところ予定はない。

▶その他の質問

・女性教職員用トイレが男性用に比べ圧倒的に少ないことへの対応、タクシー料金の値上がり分を勘案し高齢者タクシー券を増額すること、空き家が多く募集が少ない市営住宅の利活用について



通津漁港海岸について

問 老朽化が進んでいる海岸施設の中で、北開作護岸の今後の整備方針について問う。

答 通津漁港海岸長寿命化計画に基づき、水産庁の海岸メンテナンス事業で北開作護岸の改修工事を計画している。令和元年度の点検・調査以降も定期的に職員による点検を行い、施設に大きな変化がないことを



確認している。本市としては、長寿命化計画に基づく予防保全の考え方の下、定期的な点検を実施しながら計画的な改修を進め、海岸保全施設の機能維持と市民の安全確保に努めていく。



公明党議員団
桑田勝弘 議員



同志会
石原 真 議員



新市の一体感の醸成の成果と今後の課題

問 8市町村が合併して20年が経過した。合併から今日まで、新市の一体感を図るため、どのような施策を行ってこられたか。また、今後どのような課題があるのか。

答 各種制度の調整や社会基盤の整備など、多くの課題を抱える中での船出であった。こうした中、新市建設計画や総合計画に基づき、岩国市全体の均衡ある発展に取り組んできた。主なものは、

岩国錦帯橋空港の開港、岩国南バイパスの開通、JR岩国駅、JR南岩国駅のバリアフリー化、岩国医療センターの愛宕山地区への新築・移転、いわくに消防防災センターの整備、各総合支所・支所の建て替えなどが上げられる。また、地域によって住民負担に差異があった各項目についても、全項目の調整が完了した。合併から20年、それぞれの地域の歴史や文化、地域性を尊重しながら一定の成果を上げることができたものと考えている。今後は、人口減少対策を市政の重要課題と位置づけて、子育て支援の充実などに全力で取り組んでいく。



志政いわくに
藤重建治 議員



本市の人口定住対策について

問 合併後21年目を迎える中で、人口減少に歯止めがかからない。とりわけ、若者世代の社会減少が顕著である。こうした中、本市では第3次岩国市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づく取組を進められているが、その取組状況、特に若者世代の定住対策について伺う。

答 全国の自治体と同様に課題である人口減

少や少子高齢化の進行に伴い、労働力人口の減少が続くと予測されており、地域経済の縮小や活力の低下が懸念されている。お尋ねの若者の定着に向けた取組として、看護学生修学資金貸付事業や新規保育士等確保支援給付金支給事業、インターンシップ利用促進事業費補助金等の雇用の確保をはじめ、乳児から中学生までの医療費の無償化等々の出産や子育ての環境整備に取り組んでいる。あわせて、交通の利便性を生かした企業誘致や市内の中小企業への支援など地域経済の活性化に努めていく。

道路・河川の維持管理(自治会清掃の限界)

問 人口減少・高齢化、自治会加入率の低下等により、自治会清掃活動は既に限界を超えている。市と自治会で実効性のある新たな道路・河川の管理方針の作成が早急に必要であるが、見解を問う。

答 自治会関係者の皆様方の御意見・御要望をしっかりと伺いながら、それぞれの地域の実情に応じ、作業時の安全確保はもとより、地域の皆様方の負担軽減に十分配慮しながら、支援策や協力体制の充実に努めていく。また、地域の皆様方との連携を基本とし、今後、持続可能な維持管理方法を

協議・検討し、それぞれの地域の皆様方の安心・安全な生活環境を確保し続けるため、取り組んでいく。

▶ **その他の質問** —



市民の声をきく会
中村恒友 議員



- ・教員の労働環境と教員数の充足度について
- ・学校における交通安全対策について
- ・学校施設の点検管理について



リベラル岩国
姫野敦子 議員



切れ目のない療育支援について

問 岩国市太陽の家の現状と今後について問う。

答 太陽の家は、昭和39年に肢体不自由児の機能回復訓練所

としての開設され、現在は児童発達支援事業所として就学前の発達に遅れや障害のある子供に、一人一人の発達に応じた療育や生活支援を行っている。保護者への相談支援や交流、音楽・言語療育、教育委員会や学校等、作業療法・理学療法の先生との連携にも取り組み、就学まで切れ目のない支援に努めている。利用定員10人に対し、令和8年8月時点で13人が契約し、1日平均約7人が利用している。医療的ケア児の受入れ体制も整え、民間での受入れが困難な場合には公立施設として受皿の役割を果たしている。今後は、老朽化した施設について、時代のニーズに対応した設備の充実、更新を検討し、安心して過ごせる環境と療育の充実に努めていく。



志政いわくに
丸茂郁生 議員



ペットボトルの回収について

問 市民の間で運搬の負担が大きく、保管の難しいペットボトルの定期収集を求める声が多いことから、回収について検討すべきであるが、市の考

えを伺う。

答 平成31年度を目標に、市内全域での定点回収について検討した経緯があるが、検証の結果、リサイクルプラザの大幅な改修が必要となることや財政負担等を勘案し、当時としては定期収集の導入を見送る結論に至った。

今後も施設の更新時期を踏まえ、持続可能かつ効率的な回収方法について調査研究する。さらに、自治会の要望を踏まえ、実情に応じて回収拠点の設置・拡充に努める。また、困っておられる方については、金属類及び破碎ごみの袋と一緒にに入れて出していただければ、回収する。

▶ その他の質問

「交通アクセスの拠点整備について」

- ・岩国錦帯橋空港の利用促進について
- ・岩国港ポートビルを含めた港湾施設の有効活用について
- ・JR新岩国駅の構内を含めたりニューアルについて
- ・JR藤生駅等の駅舎等の整備について

岩国のシロヘビと岩国れんこんの今後について

問 国の天然記念物「岩国のシロヘビ」は世界的に希少なものである。将来にわたる保護・保全について市の姿勢を問う。

答 本市の貴重な文化財、観光資源として将来にわたり大切に守り、次世代へ継承するため専門家や岩国白蛇保存会と連携し、保護・保全に努めていく。

問 岩国特産の岩国れんこんは、生産者の高齢化や後継者不足など担い手不足により、収穫量が減少傾向にある。将来にわたる岩国れんこんの保護と種の保存について問う。

答 長期的に維持・発展させるために市としては担い手対策をしっかりと進めるとともに、生産者・販売者・岩国市などで構成される「岩国れんこん振興協議会」の中で示される岩国れんこんの将来についての方針や要望にしっかりと寄り添い、同協議会と連携しながら「白花種」に代表される岩国れんこんが、これからも岩国を代表する特産品としてあり続けるよう支援に努めていく。



憲政会
貴船 斉 議員



第27回山口県市議会議員研修会を実施

8月7日に第27回山口県市議会議員研修会(オンライン研修会)が実施されました。本研修は2部構成となっており、第1部では、大規模災害時の自治体職員及び市議会の役割について、過去の災害対応を参考に理解を深めました。第2部では、聖地巡礼による効果的なシティプロモーションについて説明を受け、実際に聖地巡礼から地域の活性化に成功している自治体の取組について学びました。今後、研修会の内容を踏まえ、本市の課題や改善点を整理し、本市議会での対応策を検討していきます。



委員会の活動報告

中山間地域振興施策調査特別委員会

【特別委員会の調査結果を報告】

7月29日(美和町・本郷町・錦町・美川町)及び31日(由宇町・周東町・玖珂町)に、地域団体代表者等の参加の下、本特別委員会の調査報告会を開催しました。

報告会では、約2年6か月にわたる調査の概要として、地域の皆様や関係団体との意見交換、他自治体への先進地視察、施策の検証など、委員会の調査結果を報告しました。あわせて、調査結果を踏まえて市長に提出した提言書の内容や、その実現に向けて、自治会活動への支援、総合支所の機能強化、防災、農林業・観光業の振興、施策の評価などを盛り込んだ岩国市中山間地域振興施策基本条例の改正内容について説明しました。

報告後に参加者から、自治会に関することをはじめ、道路、農林業、防災、観光など、多岐にわたって意見が出され、活発な意見交換が行われました。



視察報告

議会運営

- | | |
|---------------|--------------------------|
| 7/22 神奈川県横須賀市 | 陳情の取扱いについて
議会基本条例について |
| 7/23 埼玉県新座市 | 陳情の取扱いについて |
| 7/24 東京都小金井市 | 陳情の取扱いについて |

市民参画を取り入れた取組について学ぶ

今回の視察では、本年6月に制定しました岩国市議会基本条例第5条第2項に定める「議会は、請願及び陳情の審査に当たって、その提出者の意見を聴く機会を設けるよう努めるものとする」ことに基づき、その具体的な取組の実現に向けて、主に陳情の取扱いに関する調査を実施しました。

視察先では、委員会における陳情や請願の審査において、提出者の希望により、願意の趣旨を説明するため、意見陳述の機会を設けることで、市民参画の推進を図る取組について学ぶことができました。

本委員会は、このたびの視察で得られた知見を今後の委員会活動に生かしてまいります。



議員活動報告

市議会議員は、定例会や臨時会のほか、各種研修や市内の行事などへの参加など、様々な活動を行っています。今回は7月から9月までの活動実績を報告します。

7月

- 2 (木) 全国市議会議長会第153回国
会対策委員会



- 5 (日) 山口県飲食業生活衛生同業組合岩
国支部 創立60周年記念祝賀会
6 (月) 山口県岩国日韓親善協会令和8年度総会
7 (火) 令和8年度岩国3期成同盟会合
同総会・意見交換会
全国市議会議長会基地協議会
10 (金) 消防議会
令和8年度岩国市花いっぱいコンクール表彰式
周南市議会正副議長就任挨拶対応
12 (日) 令和8年度岩国市空手道選手権大会
令和8年度岩国市老人クラブ連合会総会
13 (月) 愛知県犬山市行政視察対応
16 (木) 全国市議会議長会基地協議会
中国・四国部会 令和8年度定期総会
18 (土) 第31回「海の日」記念式典
安全祈願祭
新港花火大会
24 (金) 二期成同盟会中央要望
旭日単光章受章祝賀会
27 (月) 令和8年度岩国港活性化委員会通常総会



- 27 (月) 例月出納検査
令和8年度小瀬川総合整備促進協議会・
国道186号整備促進協議会 東京夏要望
28 (火) 長野県駒ヶ根市行政視察対応
決算審査意見書協議
29 (水) 中山間地域振興施策調査特別委員会報告
30 (木) 東京都荒川区行政視察対応
岩国少年消防クラブ結成式
医師会正副会長挨拶
31 (金) 中山間地域振興施策調査特別委員会報告

8月

- 1 (土) 第57回錦川水の祭典 水恩感謝祭
平和の鐘を鳴らそう〜平和への祈りと願い〜
6 (木) 広島市原爆死没者慰霊式・平和祈念式
7 (金) 山口県市議会議員研修会
8 (土) 岩国オーシャンテックデイズ
旭町慰霊盆踊り大会
2026年度ミス岩国発表会



- 13 (木) 第54回全国消防救助技術大会
出場に伴う管理者査閲



- 14 (金) 令和8年度岩国駅前戦災死没者慰霊祭
16 (日) 第62回白蛇供養祭
19 (水) 東部5市議長会
20 (木) 議会運営委員会 会派代表者会議
宜野湾市長、議長表敬訪問
西普天間地区視察
21 (金) 外務省沖縄担当大使面会
名護市長、議長表敬訪問



- 21 (金) 久辺3区長面会
キャンブシュワブ周辺視察
防衛省沖縄防衛局長面会
23 (日) 防府市制施行90周年記念式典
25 (火) 本会議 (初日)
27 (木) 例月出納検査
29 (土) 「小さな親切」運動岩国支部総会

9月

- 3 (木) 一般質問(〜8日まで)
4 (金) 議会運営委員会 会派代表者会議
6 (日) 岩国市自治会連合会親睦ソフト
バレーボール大会
8 (火) 議会広報特別委員会
9 (水) 経済常任委員会
10 (木) 教育民生常任委員会
11 (金) 建設常任委員会
14 (月) 総務常任委員会
16 (水) 岩国中央ロータリークラブ例会卓話
18 (金) 議会運営委員会 会派代表者会議
本会議 (最終日)
錦帯橋世界文化遺産推進議員連盟総会



- 18 (金) 議会広報特別委員会



- 25 (金) 定期監査(事前審査)の結果報告
例月出納検査
28 (月) 長崎県五島市議会行政視察対応





作品の紹介 & 学校紹介

作品の紹介



しらき まひろ まつだ ちとせ
白木麻皓さん 松田千歳さん



生徒会活動の様子

高森高校には文化祭・体育祭を高森みどり中学校と一緒に行う「高森みどり合祭」という行事があります。特に体育祭には中高合同で行う競技も多く、学年間の交流が見られます。今回はそんな体育祭の中高合同競技、「先輩お願いします！」のワンシーンを切り抜きました。来年もたくさんの笑顔が見られるよう、生徒会一丸となって頑張ります。

学校紹介

今号の表紙は、高森高等学校に作成してもらいました！

次号の表紙も引き続き、市内の高等学校の皆さんに作成してもらいます！

高森高校は、高森みどり中学校と併設している中高一貫校です。しかし、再来年度の高森みどり中学校の閉校により、私たちが中高一貫校として歩める時間は残りわずかとなってしまいました。本校のユニークな部活動や毎年開催される高森みどり合祭などを通じて、中高で協力して楽しく日々を過ごしていきます。

12月定例会 11月24日(火)開会予定です。

日	月	火	水	木	金	土
11/22	23	24 開会	25	26	27	28
29	30	12/1	2	3 一般質問	4 一般質問	5
6	7 一般質問	8	9	10 委員会(経済)	11 委員会(教民)	12
13	14 委員会(建設)	15 委員会(総務)	16	17	18	19
20	21 閉会	22	23	24	25	26

※議会を傍聴することができます。傍聴を御希望の場合は、本庁舎6階の議場受付までお越しください。

編集後記

9月定例会は決算審査を行う大切な節目の議会となります。予算がどのように使われたか、議員による厳しいチェックが行われます。専門的な議論をいかに分かりやすい言葉で市民の皆様にお伝えするか、編集委員は日々試行錯誤しています。

市政は遠い場所にあるものではなく、私たちの毎日の暮らしそのものです。本紙が、少しでも市政を身近に感じていただくきっかけになればうれしく思います。

議場に心が和む「生け花」



9月定例会の一般質問の間、「華道家元池坊岩国支部」の方々に生け花を展示していただきました。

【議会広報特別委員会】

委員長: 松川 卓司
副委員長: 長岡 辰久
委員: 川口 隆之・武田伊佐雄
中村 恒友・野本真由美
広中 英明・矢野 匡亮

目の不自由な方へ

いわくに市議会だより「See議会」の音声データを希望される方は、議会事務局にお問い合わせください。(議会事務局 議事課 TEL 29-5193)

発行／岩国市議会 〒740-8585 山口県岩国市今津町一丁目14番51号 TEL(0827)29-5193 FAX(0827)21-1001
編集／議会広報特別委員会 印刷／フジ美術印刷株式会社 <https://iwakunishigikai.jp>